

島根私保連研修部研修開催状況

研修部の保育士研修会は、平成21年10月7日、松江テルサにおいて開催され、84名の参加者がありました。

講師に、小児精神科医の佐々木正美先生をお迎えして、午前中は保護者や子どもと向き合う時の心の置き方や持ち方について講義をいただきました。

午後には、各園が持ち寄ったケースをもとに先生と解決の糸口を考えました。日々起こりがちな悩ましい出来事に対してどう向き合っていけばよいのかを共有し考える時間となりました。

また、会計研修は、平成21年11月26日に出雲・ウェルシティ島根において57名の参加があり、翌27日には浜田・いわみーるにおいて24名の参加があり、それぞれ開催しました。

講師には、今回も幼保経営サービスの菅野哲先生をお迎えして、会計実務処理と法人運営の研修となりました。予算管理の考え方や財務状況の把握の他、施設整備については安心こども基金の解説、一時預かり事業・地域子育て支援拠点事業について解説がありました。また、最後には、島根県の監査調書からみる内容の確認について解説がありました。

尚、平成22年1月28日(木)には、パルメイト出雲において、食育研修を開催する予定です。ご案内をしますので、どうぞご参加下さい。

「事業部だより」

島根私保連事業部から、「事業部だより」12を12月1日に発行しています。

全私保連の保険制度のほか、保育関係用品・業務等のご紹介です。

どうぞご覧いただいでご利用下さいますよう、ご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

島根私保連調査部報告

島根私保連調査部は、平成21年度の調査状況を取りまとめました。

このたびの調査は、県内21市町村を対象に、「特別保育事業補助費及び補助単価基準等」についての調査となりました。今回の調査にも見られますように、市町村の地域課題や取り組み状況に大きな違いがあらわれているようです。

今回の調査集計結果のご報告が遅くなりましたが、加盟園の皆様には、12月18日(発送)にこの状況を送付しているところですのでご覧下さい。

尚、ご案内にもありますように、次年度以降の調査についてのご意見がありましたら、参考にさせていただきますのでお寄せ下さい。

広報誌「私保連しまね」

島根私保連第31号の広報誌「私保連しまね」は、ただいま、編集作業中です。

年明けの2月発行の予定です。今しばらくお待ちください。

保育界は深刻な状況です。歳末、明年もよろしくお願ひします。(吉)